



令和4年度
第10号
2022. 5. 27

六郷

～元気に輝いて～

自分の命を守る貴重な体験です！～地震対応の避難訓練から～

5月26日の「県民防災の日」に合わせて、本校では、本日、地震を想定した避難訓練を行いました。

学校で行う避難訓練は、子どもたちが災害から自分の命を守る貴重な訓練です。今後の生活の中で、その知識や体験を生かしていくことにつながっていかねばなりません。今回は、教室などで授業をしていることを想定して訓練を実施しました。子どもたちは「お・は・し・も（おさない・走らない・しゃべらない・もどらない）」の約束をよく守り、先生方の指示に従って、落ち着いて体育館に避難することができました。

避難後、子どもたちのお話を聞く態度は真剣そのもの。いざという時に、この避難訓練のことを思い出し、自分や身近な人たちの命を守る行動をしてくれることを望んでいます。

なお、町から防災対策として備蓄していた「備蓄米」と「町の防災対策について」の資料の提供があり、本日もたせました。本日行われた児童引き渡し訓練も含めて、ご家庭でも災害時の対応について話題にいただければ幸いです。



県民防災の日

1983年（昭和58年）の5月26日正午ごろ、能代市西方沖80kmの地点で、日本海中部地震（マグニチュード7.7）が発生しました。最大震度は震度5。それまで、日本海側では起きないと言われていた津波が、秋田県・青森県・山形県の沿岸部を襲いました。津波による犠牲者は、旧合川南小学校13名の児童も含む100人。この痛ましい惨事により津波についての考え方は見直されることになりました。

学校に新風を吹き込んでくれています！ ～養護教諭教育実習～

養護教諭の免許取得のために本校で教育実習を行っているのは、六郷出身で本校の卒業生（H25年度卒）〇〇〇さんです。

養護教諭の実習ということもあり、授業をする機会は多くありませんが、健康診断での補助や保健室での子どもたちへの対応など、積極的に学ぼうとする姿勢が素晴らしい慧さんです。機会を見つけて子どもたちと楽しそうにコミュニケーションをとる姿からは、相手を安心させることができる優しさを感じます。母校での残り一週間、たくさんのことを吸収してほしいと思います。



～ 〇〇 〇さんから ～

東北福祉大学福祉心理学科4年の〇〇〇です。私は、現在、養護教諭の免許取得を目指し勉強しています。私は六郷小学校が大好きでした。毎日がとても楽しかったこと、スポ少に全力で取り組んでいたことを昨日のように思い出します。今の六郷小学校の子どもたちは、とてもパワフルで元気いっぱいいいなと思います。私に声をかけてくれる子も増え、きちんとお話を聞いてくれるので、とてもうれしいです。自分が学び育ったこの学校で、実習をさせていただけることが本当に夢のようです。養護実習ということで、主に保健室での活動になりますが、休み時間や給食の時間など、多くの児童のみなさんとコミュニケーションをとることを通して、大学では学ぶことのできない貴重な体験ができることを楽しみにしています。よろしくお願いたします。